

# さが母連ニュース

平成30年3月発行  
発行所 一般財団法人佐賀県母子寡婦福祉連合会  
発行人 理事長 岡 ハルエ  
〒840-0804  
佐賀市神野東2丁目6-10  
佐賀県駅北館2F  
TEL 0952(97)9767 FAX 0952(31)8064  
info@sagaboren.com  
https://www.sagaboren.com

VOL.24



## 支え合い、 共に目指そう明るい未来

一般財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会  
理事長 岡 ハルエ

日頃は連合会の活動にご協力ご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

平成27年11月に理事長に就任して、2年が過ぎました。母子家庭等の生活の安定と福祉の向上、子どもの健全育成が団体の基本理念のもと、歴代理事長様、諸先輩方が培ってこられた歴史の重みを踏まえ、微力ではございますが、ひとり親家庭の生活の安定と福祉の増進に向け取り組みを進めてまいります。

昨年、ひとり親家庭の子どもたちが進学したいという夢をあきらめずにすむよう、中学3年生～高校3年生を対象に「全母子協・ローソンひとり親家庭支援奨学金制度」が設立されました。この「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」は給付型奨学金で、当連合会では5名がいただけることになりました。とても感謝いたしております。

平成28年2月から取り組んでおります、「ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」は、11会場（4市1町）で実施しております。児童・生徒の学習支援をするとともに、居場所づくりも目的としております。県内全域で学習支援ができるように頑張りたいと思っております。

当連合会は、佐賀県ひとり親家庭サポートセンターの指定管理を受託しておりますが、昨年末に2018年4月1日から2023年3月31日までの5年間の指定を受けることが決定いたしました。ひとり親家庭等が自立し安定した生活を営み安心して子育てができるように支援してまいりたいと思っております。



## 人と人との温かいつながりを

佐賀県男女参画・こども局  
局長 川久保三起子

「波戸岬での一泊研修、ありがとうございました。知らない方がほとんどでしたが、参加された方との交流ができ、子どもの事、生活の事など話もできてすごくよかったです。（30歳代）」

前回の「さが母連ニュース」に掲載されていた、こんな声が目にとまりました。波打ち際ではしゃぐ子どもたちと、久しぶりに忙しい毎日を忘れて楽しむ笑顔のお母さんたちが思い浮かびました。

県母子寡婦福祉連合会や地区母子連は、相談、就業、生活、学習といった各種支援事業のほか、こうした親子が楽しくふれあうことができる機会づくりや、「ひまわりトーク&トーク」のように、それぞれの悩みや思いを語り合う会の開催に積極的に取り組まれています。

国の調査では、母子世帯の2割、父子世帯の4割が「相談相手がいない」と回答しており、もっともっと、こうした活動を多くのひとり親の方々に知っていただき、参加していただきたいと思いました。

ひとり親家庭を取り巻く環境や若い当事者の意識は、昔とは違っているのかもしれませんが、しかし、人と人との温かいつながりや支えあいが、日々の暮らしや子どもたちの健やかな成長に大切なことは、今も昔も変わりはないと思います。多くの先輩方が乗り越えられてきた経験は、きっと若い方も活かすことができると思います。

そうした意味では、県母連や地区母子連が果たされる役割や活動は、今後ますます重要になってくると思っています。

県では今、「子育てし大県“さが”」に取り組んでいます。皆さまのお力をお借りしながら、これからも様々な立場の方々に、佐賀県で子育てできてよかったと思っただけの取り組みを続けていきたいと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

## 児童扶養手当 所得制限額の引き上げ決定

政府は昨年12月、ひとり親家庭に支給する児童扶養手当について、手当全額が支給される所得制限額を引き上げることを決定しました。現在は子どもがひとりの場合、毎月満額を受け取れる年収は130万円未満となっていますが、これを160万円未満に引き上げることになっています。平成30年8月分から実施する予定です。

また、児童扶養手当はこれまで年3回4か月ごとに支給されていましたが、年6回2か月ごとに支給するよう法改正し、平成31年の実施を予定しています。

# 平成29年度 佐賀県母子寡婦福祉研修大会

大会テーマ「支え合い、共に目指そう明るい未来」

～目指そう！自立、活かそう支援策～  
～母子と寡婦 明日へつなぐ世代の輪～  
～育てよう「自立」、なくそう「孤立」～



平成29年度佐賀県母子寡婦福祉研修大会は、嬉野市公会堂において開催しました。

来賓には、川久保佐賀県男女参画・子ども局長、石倉佐賀県議会議長、谷口嬉野市長、県選出国會議員等のご臨席を賜り、温かい支援のお言葉をいただき、何よりの励みとなりました。

佐賀県のひとり親家庭の世帯数は、依然として増加傾向にあります。ひとり親家庭が自立し、安心して子育てができるように、相談機能の強化と情報提供の充実に努めてまいります。

講演は、「よみがえれ！母子力」という演題で、全国母子寡婦福祉団体協議会母子部長 合原佳登理氏からお話をいただきました。

次に、パネル討議があり、小城市の中村咲枝さん、神崎市の中島美穂さん、嬉野市の蒲原信子さんがそれぞれの体験をもとに意見発表を行い、会場の皆さんと意見交換をしました。

助言者は佐賀県男女参画・子ども局子ども家庭課豊田課長・佐賀県母子寡婦福祉連合会岡理事長でした。

その後、申し合わせ・決議を全員で採択し、次期平成30年度開催地、唐津・玄海地区の栗原会長の閉会の言葉で、無事盛会裡に大会は終了しました。

## 地区母子連の活動

### 佐賀市「親子料理教室」(6月18日)

親子共にわきあいあいと楽しく、料理をすることができ、自宅でもまた親子で作りたいと好評でした。



### 唐津・玄海「母子寡婦研修会」(12月16日)

吉野ヶ里公園内での勾玉づくりには童心に帰り作成しました。

ヤクルト工場は、製造工程などをゆっくりと見学することができました。

親子の参加は少なかったですが、会員同士の交流はしっかりできました。



### 鳥栖市「平成29年度総会及び研修会」(5月12日)



## 多々市「母子寡婦絵付体験研修会」(7月23日)

「わくわく社会見学」工場見学を母子家庭が参加できる夏休みにと絵付体験に変更しましたが、子どもの参加は少なかったです。しかし、内容が充実した良い実習ができました。焼き上がってきた自分の作品に感動し、楽しい研修でした。



## 伊万里市「生きがい健康づくり3B体操教室」(12月2日)

音楽に合わせてリズム体操で身体をほぐしに始まり、3種のBを使って頭、手、足等全身をゆっくりと動かし、失敗も繰り返しながら、笑いでリラックスしながら、昭和2年生まれの会員も一緒に楽しく健康作りが出来ました。

30名全員が休むこともなく取り組み午後の2時間を有意義に過ごせました。



## 武雄市「親子料理教室クリスマスおたのしみ会」(12月9日)

洋風おすし、野菜スープ、おやつ作り、ケーキの飾りつけなど、野菜の苦手な子もおいしく食べて、ジャンケンゲーム、ビンゴゲームで楽しみました。



## 小城市「親子ふれあい野外活動」(9月24日)

親子でバスに乗り大村行きウィンナー作りを協力して体験できた。



## 嬉野市「母子寡婦研修」(10月19日)

小城の名所を歩いてまわり、いろんな勉強をしました。

みんな元気で健康第一に長生きしなくてはと力になりました。



## 神崎市「みんなでクリスマス会」(12月23日)

子供たちは生クリームを泡立て、上手にデコレーションすることができました。また、みんなで昼食とケーキを食べ、ビンゴゲームを楽しみました。



## 吉野ヶ里町「学習支援教室お楽しみ会」(8月22日、23日)

皆楽しそうに、張り切って包丁を使い挑戦しました。

サンドイッチの具のトンカツも上手にころもをつけて楽しそうにおいしく食べていました。また作りたいて言っていました。

オムライスの薄焼き卵が難しかったようです。



## 杵島地区 杵島郡「その魅力を体感するための郷土探訪」(12月3日)



## 母子家庭等就業支援講習会

### ○佐賀県介護職員初任者研修講座

- ・ 期 間 平成29年7月12日(水)～9月21日(木)
- ・ 場 所 ひとり親家庭サポートセンター、  
佐賀女子短期大学、介護施設等
- ・ 受講者 8名
- ・ 合格者 7名



#### 受講者の感想

- ・ 実際に現場で仕事をしているが、改めて考えさせられることが多かった。ためになって良かった。
- ・ 介護する時の姿勢を教えて頂いたので仕事をする時に役立ちました。
- ・ 別の施設を見学に行くことで、色々な介護の仕方を見られて勉強になりました。

### ○パソコン（表計算3級）課程講座

- ・ 期 間 平成29年10月3日(火)～11月7日(火)
  - ・ 場 所 ひとり親家庭サポートセンター
  - ・ 受講者 9名
- 今年度は6名が技能評価試験を受験し、6名全員が合格されました。



#### 受講者の感想

- ・ 先生の教え方がとても良かったのでわかりやすかったです。パソコンの色々な機能が役に立つと思います。雰囲気は静かで皆さん真面目でした。来て良かったと思いました。
- ・ Excelは実務でよく使うと思うので、学べて良かった。個別に休んだ分のフォローをしてもらえたので安心して受講できた。最初はなかなか会話がなくてシーンとしていたけれど、慣れると皆さん気さくで楽しく学べた。試験対策だけでなく、年賀状の作り方など学べて良かった。
- ・ 内容も速度も環境も雰囲気も良かったです。わかりやすく教えてもらって楽しくできました。ありがとうございました。

## 就労の為のビジネス・パソコン講座

- ・ 期 間 平成29年6月21日(水)～6月23日(金)
  - ・ 場 所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター
  - ・ 受講者 8名
- ・ 講習内容 (1) ワード文書 基本  
(2) エクセル表計算 基本  
(3) 恥をかかないビジネスメールの基本  
(4) 職務経歴書を作成してみよう！



#### 受講者の感想

- ・ 今までパソコンは、簡単なものしかできなくてこの講座を通していろいろな事を学ばせていただきました。家にもパソコンがあるので娘からまた学びます。
- ・ 3日間楽しく勉強させていただきました。文字を入力するのに時間がかかり思う様にいきませんでした。全くパソコンをした事がなかったので、こんなにいろんな事ができるんだと驚きが多かったです。
- ・ 分からない事や聞き逃しがありました。1人1人丁寧に教えていただけたので嬉しかったです。ありがとうございました。

## 学習支援ボランティア事業

ひとり親家庭の子どもたちは、学習や進学意欲が低下し将来に影響を及ぼしていることが多くあります。そこで当事業では、ボランティアの大学生や教員経験者が先生役や身近な相談役を担い、子どもたちの学習習慣の定着や意欲向上に結び付けていきます。

※佐賀県内のひとり親家庭の児童（小・中学生）を対象に、大学生等のボランティアが児童の学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として学習相談等にも応じています。現在、吉野ヶ里町2ヶ所、佐賀市3ヶ所、神埼市1ヶ所、小城市2ヶ所、武雄市3ヶ所で行っています。今後他地区で開講予定です。

※コーディネーターからひとこと

「ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」の学習塾も2年が経ち、多くの子どもたちが楽しみに通っていますが、まだこの事業を知らないひとり親家庭のお母さん、お父さんがいらっしゃるの、できるだけ多くの子ども達に通えるようもっとお知らせしていきます。



# 親と子のふれあい研修会

平成29年度子育てフェスタひまわり事業

日 時 平成29年11月19日(日) 13:00~15:30 場 所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター

メニュー ① わなげ ③ スカットボール  
② ラダーゲッター ④ ストライクボウリング

## ※参加者のコメント

- ・子供と参加できるというのがよかった。参加しやすく、サポートの方の対応もよかった。(30代)
- ・子供がとても楽しんでいたので良かったです。小さい子でもできるものばかりで一緒に楽しめました。(30代)
- ・スタッフがいい方ばかりでしたが、特にわなげのスタッフ最高でした。やさしく話しかけていただいて楽しいゲームでした。(60代)
- ・大人も子供も参加出来る簡単なおもしろい時間でした。(60代)
- ・スカットボールとボウリングがむずかしかったです。でも、とてもおもしろかったです。親と子のきずながふかまったと思います。(11歳)
- ・ラダーゲッターが楽しかったです。はじめてした遊びもあったので楽しかったです。(8歳)
- ・わなげがたのしかったです。もう少し点数をとりたかった。(10歳)



## 親子ふれあい野外研修

ひとり親家庭の親子で楽しむ一泊二日の自然体験活動

日 時 平成29年8月11日(金)~8月12日(土) 場 所 佐賀県立波戸岬少年自然の家

## 体験メニュー

- ・磯発見ビンゴ・磯観察ビンゴ：自然の家周辺に生息する生物を観察することにより、生物に対する興味・関心を高めるとともに、命の大切さを学ぶきっかけとする。磯で生物や漂着物を観察し、回答シートに記入する。
- ・野外炊飯：自然の中で炊飯、調理を行います。
- ・キャンプファイヤー：キャンプファイヤーの火を囲んで行います。
- ・ストーンアート：石を海岸で拾ってきて、水彩絵の具で石に絵を描いていく。



## ※参加者のコメント

- ・楽しかった、保護者同士で話ができ、みなさんいろいろなことを抱えて頑張っていると感じ、分かり合えて気持ちが前向きになりました。初めてのキャンプで子どももとても楽しみにしていましたし、初めての貴重な体験をさせていただいて、お世話をしていただいた方々に感謝いたします。
- ・初めての参加で楽しみにしていました。日頃体験できないことを色々させていただき本当に良い経験でした。子供も私もお友達ができて本当にうれしいです。
- ・とっても楽しくて良い思い出になりました。子供達も役割分担を責任をもってすることで少し成長できたのではないかと思います。普段なかなかできないので、本当にありがとうございました。
- ・私は、一番ストーンアートが楽しかったです。石はみんなと一緒にひろってきて楽しかったし、絵をかいた後などは、とてもいい作品ができてとても嬉しかったです。初めて、波戸岬少年自然の家に行く時、とてもドキドキしていましたが、きてからみんなと仲良くできてよかったなと思いました。またみんなと一緒に遊んだりしたいなと思いました。(9歳)
- ・野外炊飯では食器担当を初めてして、知らなかったことを学びました。キャンプファイヤーで棒を持ち、火を分けてもらいました。初めてでこわかったけどできてよかったです。海に遊びに行き、生き物を探しました。楽しかったです。お風呂も気持ち良かったです。ぐっすりねむれました。(11歳)

# ひまわり トーク&トーク

平成29年度アバンセ県民グループ企画支援事業

日時 平成30年2月4日(日) 10:10~15:30 場所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター

佐賀県こども家庭課副課長

講師 千綿 美紀 氏

佐賀県こども家庭課副主査

講師 草場 希跡 氏

1. 講演 「ひとり親家庭への支援策」
2. ワークショップ (グループに分かれて意見交換)
3. 親子で楽しくサンドイッチ作り



## 参加者の感想

### 《講演》

- ・最後の質問された内容がしらなかった部分もあったので聞けて良かった。
- ・今のところ支援を要する状況ではないが知っていたい情報もあり良かった。

### 《ワークショップ》

- ・子育て中の方ばかりのグループで共通する悩みもあり良かった。アドバイスただけて良かった。
- ・いろいろな情報、考えがあってよかった。

### 《親子で楽しくサンドイッチ作り》

- ・簡単に作りやすかった。
- ・子どもたちが楽しそうだった。笑顔がよかった。

## 保育サポーター（家庭生活支援員）養成研修

- ・期間 平成30年2月11日(日)~3月11日(日) (27時間)
- ・場所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター、保育所 (実習)

修了された受講生には家庭生活支援員として登録をしていただき、ひとり親家庭の日常生活支援（子育て支援）をお願いすることになります。

なお、修了されなかった方は、来年度も継続して受講できます。



## ひとり親家庭等日常生活支援事業

母子家庭、父子家庭、寡婦の方が一時的に保育や家事、介護の援助が必要な時、家庭生活支援員（県名簿に登録）が身の回りのお世話や保育を行います。

依頼者の自宅は勿論のこと、家庭生活支援員の自宅や講習会の会場などで子どもを預かるサービスもあります。（所得により一部負担の場合もあります。）

母子家庭の母、寡婦の方でヘルパー、介護職員初任者研修、介護福祉士、保育士、幼稚園教諭、看護師の資格をお持ちの方の家庭生活支援員の資格がありますので、是非登録してください。

また、センターで実施している『保育サポーター養成研修講座』を修了すれば登録できます。（子育て支援）支援員の登録・保育サポーターの受講をおまちしています。

# 入学おめでとうございます ……新入学児童へのランドセル贈呈……

- ・期 間 平成29年4月～平成30年3月
- ・児童名

大阪鞆協会様はじめ多くの方々のご理解とご厚意により、今年度も25人の新1年生にランドセルを贈呈することができました。

「この度はランドセルをいただき誠にありがとうございます。小学校入学に向けて、制服や机など準備するものが多々ある中、ランドセルをいただき私も息子もたいへん嬉しく思います。春から大きなランドセルを持って毎日元気に学校に通ってくれることを願っています。」  
～保護者の手紙より～

「新品できれいなランドセルをいただき本当にありがとうございました。高いのでなかなか子供が好きな物を買うことができなくて、母子寡婦福祉連合会の話を聞いて、子供が好きな赤色のランドセルをもらうことができよかったです。ひとり親で子供を育てるのは大変だけど、これからもくじけないで負けないようにがんばっていきます。」  
～保護者の手紙より～



「ランドセル本当にありがとうございました。子供も、第一声が「やったあ!!」とビックリする程の喜びでした。」  
～保護者の手紙より～

「らんどせるありがとうございました。おべんきょうをいっぱいがんばります。」  
～児童の手紙より～

「らんどせるありがとうございます。らんどせるをせおって6ねんかんがんばります。けいさつかんにもなります。」  
～児童の手紙より～

## 交流ひろば

ひとり親家庭・寡婦の方の同じ思いをしている人たちの出会いの場、情報交換の場です。

お気軽にお立ち寄り下さい。お子様も一緒にどうぞ。



### 無料法律相談

弁護士による法律相談を行っています。  
家庭扮装、遺産相続、養育費等の問題について専門の見地からアドバイスが受けられます。

#### 相談日

毎月第4木曜日 13:00～15:00  
※事前に予約をお願いします。

### 無料心理相談

専門家による心理相談を行っております。

#### 相談日

毎月第3日曜日 14:00～16:00  
※事前に予約をお願いします。

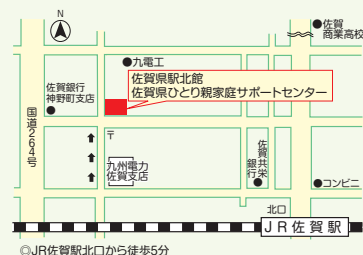
〒840-0804 佐賀市神野東2丁目6番10号  
(佐賀県駅北館2階)

TEL 0952-97-9767

FAX 0952-31-8064

○開館時間 火曜日～日曜日  
午前10時～午後7時  
(施設貸出時間 午前9時～午後9時)

○休館日 月曜日、年末年始



○JR佐賀駅北口から徒歩5分

# 平成29年度事業実施報告

一般財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会

月	日	曜	行事内容	場所
4	27	木	第1回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
5	10	水	監事監査	ひとり親家庭サポートセンター
	11	木	第1回理事会	ひとり親家庭サポートセンター
	25	木	第1回評議員会	ひとり親家庭サポートセンター
	28	日	ひとり親家庭等生活支援講習会	ひとり親家庭サポートセンター
6	3	土	第1回九州地区母子部長会議	北九州市
	7	水	第2回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
	11	日	第1回母子部長会	ひとり親家庭サポートセンター
	21~23		ビジネス・パソコン講座	ひとり親家庭サポートセンター等
7	2	日	佐賀県母子寡婦福祉研修大会	嬉野市公会堂
	5	水	第3回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
	27	木	ひとり親家庭サポートセンター運営委員会	ひとり親家庭サポートセンター
	7/12~9/21		佐賀県介護職員初任者研修講座	ひとり親家庭サポートセンター等
8	6	日	栄の国まつりバザー参加	佐賀市唐人町通り
	11・12	金・土	親子ふれあい野外研修	波戸岬少年自然の家
9	27	日	第2回母子部長会	ひとり親家庭サポートセンター
	6	水	第4回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
	7	木	行政監査	ひとり親家庭サポートセンター
10	11	水	行政監査委員監査	ひとり親家庭サポートセンター
	14・15	土・日	第64回九州地区母子寡婦福祉研修大会	大分県豊後大野市
	29	日	第3回母子部長会	ひとり親家庭サポートセンター
	3~11/7		パソコン（表計算3級）講座	ひとり親家庭サポートセンター等
11	4・5	土・日	平成29年度全国母子寡婦福祉研修大会	愛知県名古屋市
	8	水	第5回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
	19	日	子育てフェスタひまわり事業（親と子のふれあい研修会）	ひとり親家庭サポートセンター
12	13	水	第6回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
1	14	日	第7回会長会第4回母子部長会合同初寄会	ひとり親家庭サポートセンター等
	20	土	第2回九州ブロック母子部長会議	北九州市
2	4	日	ひまわりトーク&トーク	ひとり親家庭サポートセンター
	21	水	第8回会長会	ひとり親家庭サポートセンター
	2/11~3/11		保育サポーター（家庭生活支援員）養成研修	ひとり親家庭サポートセンター等
3	2	金	平成30年度全母子協奨学金説明会	東京都
	11	日	全国母子寡婦指導者研修会	東京都
	22	木	第2回理事会	ひとり親家庭サポートセンター
	25	日	第9回会長会第5回母子部長会合同会議	ひとり親家庭サポートセンター

## 平成30年度主な行事予定

6月 九州地区母子部長会  
 6月 ビジネス・パソコン講座  
 7月 佐賀県母子寡婦福祉研修大会  
 7月~9月 介護職員初任者研修  
 8月4日(土)・5日(日) 親子ふれあい野外研修

9月22日(土)・23日(日) 九州地区母子寡婦福祉研修大会（北九州市）  
 10月 パソコン（表計算3級）講座  
 10月27日(土)・28日(日) 全国母子寡婦福祉研修大会（岡山市）  
 11月 親と子のふれあい研修会  
 2月 ひまわりトーク&トーク  
 2月~3月 保育サポーター養成研修

佐賀県母子寡婦福祉連合会 |

検索

検索を  
クリック!

携帯サイトは右記より  
アクセスしてください  
<https://www.sagaboren.com>



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。